

# 知財の広場

## 特許庁が特許文献検索システムに関する特許権を取得

少し前ですが、「特許庁が特許文献検索システムに関する特許権を取得した」ニュースが、経済産業省のHPに載っていました。

その特許文献検索システム「アドパス」の開発秘話が、特許庁の広報誌「とつきよ」(2020年11月25日発行号)に掲載されています。

世界中で増え続ける特許文献に対して、効率的かつ質の高い特許審査を担保するために、審査官の業務をサポートできないか、という思いから生まれたシステムだそうです。

特許庁では、発明の技術内容に応じて、日本の特許文献に日本の分類FIを人手で付与しています。特許の審査では、世界中の膨大な数の特許文献を調査する必要がありますが、その中でも蓄積される「種々な外国特許文献への日本の分類の付与」について苦勞されており、その課題に対してAI技術等を駆使して、一括して検索可能とする特許文献検索システムやその管理システムを開発され、この技術の特許権を出願し権利化されました。特許権の取得目的は、「①開発した特許文献検索システムを安定的に自己実施できる、②国内ユーザーや諸外国の特許庁等に広く安心してこの特許技術を活用してもらう」ことだそうです。特許庁の苦勞の一端が分かります。

### 特許文献検索システム「アドパス」誕生秘話!



\* 広報誌「とつきよ」(2020年11月25日発行号)の一部掲載

### <特許・商標>

特許第 6691280 号

「管理システム及び管理方法」

登録商標第 6297511 号

「アドパス」

登録商標第 6297512 号

「ADPAS」

吉井映滋

(知財ナビゲーター)

\* 経済産業省のHPのURL

<https://www.meti.go.jp/press/2020/05/20200511001/20200511001.html>

\* 広報誌「とつきよ」(2020年11月25日発行号)のURL

[https://www.jpo.go.jp/news/koho/kohoshi/vol46/05\\_page1.html](https://www.jpo.go.jp/news/koho/kohoshi/vol46/05_page1.html)